

女教師淫虐の園 牝奴隷調教倶楽部

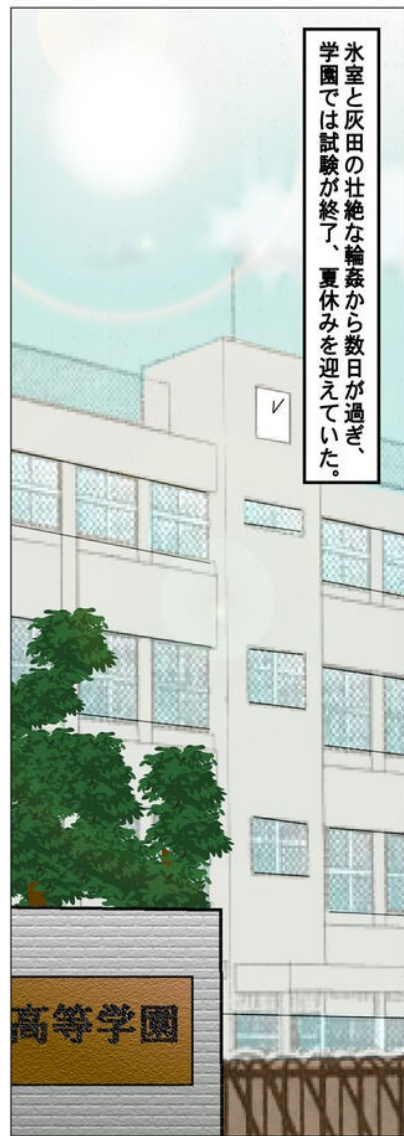
下巻



女教師淫虐の園
牝奴隷調教倶楽部 -下巻-

牝奴隷調教倶楽部の顧問氷室と灰田に苛烈な陵辱を受けた芦名映百合…。夏休みを迎え、学園恒例の林間学校に連れて行かれ、牝奴隷調教倶楽部新規部員も加わり陵辱は益々エスカレートしていく。

氷室と灰田の壮絶な輪姦から数日が過ぎ、学園では試験が終了、夏休みを迎えていた。

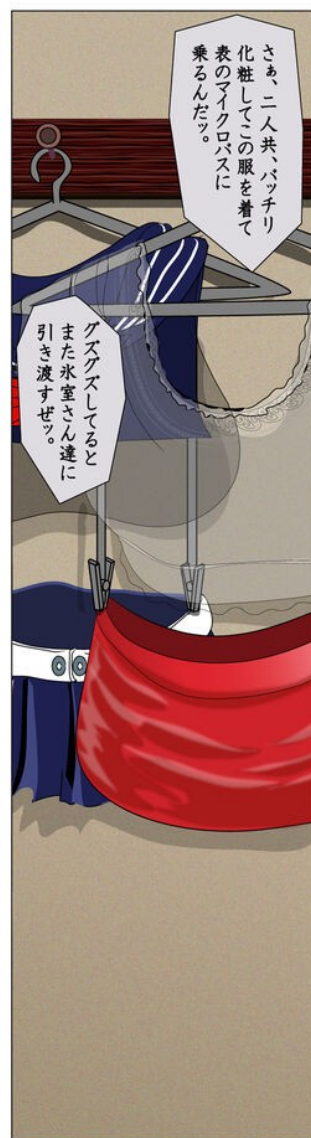
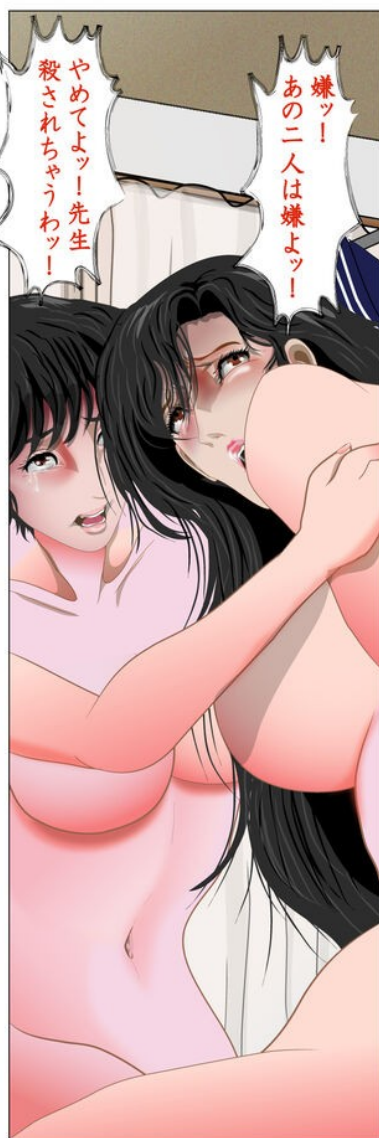
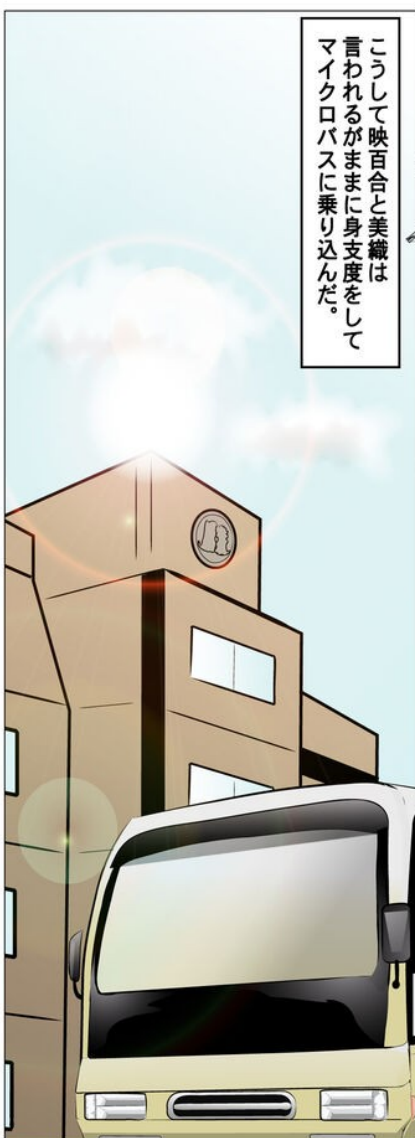


その間映百合は、学園を休み牝奴隷調教倶楽部部員の徹底管理のもと映百合の自宅マンションに軟禁状態にあり、映百合の食事やトイレの世話は神崎美織に行わせていた。



映百合の衣服、下着類は全て男子生徒や教師に秘密裏に売り飛ばされ、金銭も没収、その全ての現金は牝奴隷調教倶楽部の活動資金にされた。











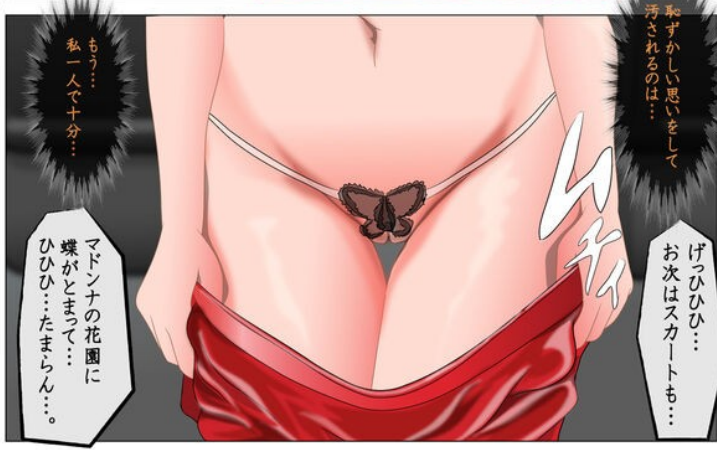


先生ッ?

あなたにはこれ以上
恥ずかしい思いは
させないわッ!

うっほーッ!
いきなりメインディッシュ、
映百合先生のオッパイが
拝めるとはッ...

張りといい形といい...
見事なポインだらッ!



もう...
私一人で十分...

マドンナの花園に
蝶がとまつて...
ひひひ...たまらん...

恥ずかしい思いをして
汚されるのは...

げっひひひ...
お次はスカートも...



...うん。
あなたは悪くないわ...。
私が身も心もボロボロに
なつて自宅に運ばれた時...

あなたがそばにいてくれて
とても心強かったの...。
あなたは私の恩人...



ケダモノッ!
もうこの子は
汚さない...

早く学園のアイドルの
ヌードを拝ませて
くださいよ。げっひひひ。

ほらッ、グズグズしないで
美織を脱がせろよッ!



ほら声名先生早く始めてッ。
年上なんだから神埼美織を
リードしてさっさと
脱がせてくださいよッ!

神埼美織を素っ裸にしたら
映百合先生も脱いでくださいよッ。
脱ぐはく腰を振りながらねッ...
げっへへへ...



先生...、していいよ...。
先生なら私...。
嫌じゃない...

それに...先生を...
酷い目にあわせたのは...、
全部私のせいだから...

だました私が悪いの...
もう先生が
犠牲になること...ない...

さあ...
涙を拭いて...

美織さん...
泣かないで...

可愛い顔が...
台無しよ...

おおーッ！

ヒューヒューッ！

美織を辱めから救う方法はレスブレイに
応じ、自らが羞恥を味わうしかない
映百合は思った。自ら服を脱ぎ
ケダモノ達の視線を美織から遠ざける。

チッ
あ...ッ

もっと...
強く吸って
いいのよ...

チッ
チッ

ああ...♡

そして視線を映百合自身に集中させるように、
美織に愛撫させて自ら大きな喘ぎ声を上げ
大胆なポーズをとっていく...

経緯、伊沢らのみならず...
女の寺田琴美まで息を呑み...
紙めて...
チッ...

チッ
チッ

もっと...
チッ

は...♡
あ...♡

その圧倒的な映百合の圧倒的な
艶っぽい姿に見惚れている...

ああ...
そこは...

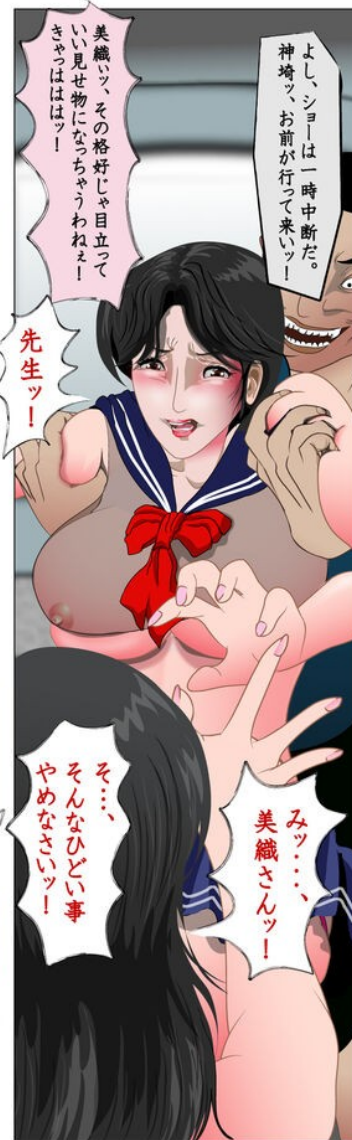
い...♡
あ...♡

ピッ
ピッ

フッ
フッ

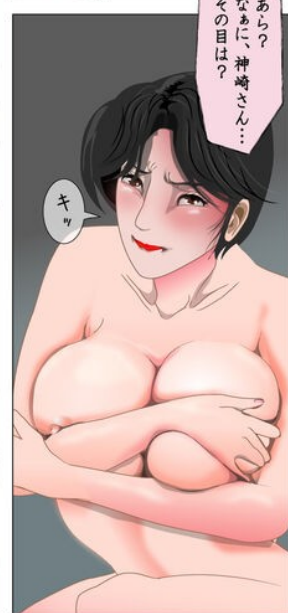
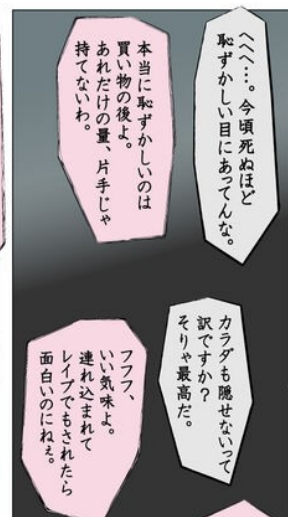
フッ
フッ

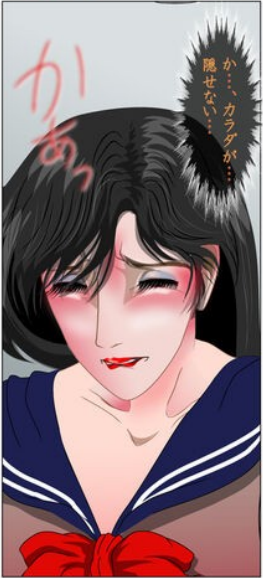
ピッ
ピッ























学園では夏休み期間中、様々なクラブの夏合宿や成績の悪い生徒達の夏期補習を毎年この林間学校施設で行っていた。また、プールやリクリエーション施設もあり生徒達の夏の思い出作りの場にもなっていた。

映百合達を乗せたマイクロバスは林間学校施設へ到着し、普段は使用されていない裏門から入り施設の裏手にある建物の前に停車した。

ほらッ、全部脱いで素っ裸で降りろよッ！

ふふふ……ここが我が北奴隷調教クラブの合宿所つてわけだッ！

この建屋は北奴隷調教倶楽部の活動の為に水室が特別に用意した建物であった。うっそうとした木々に隠れるように建っており、誰もその存在に気付く者はいなかった。

もッ……もう十分私達をいたぶったはずよッ！

これ以上、私達に何をしようと言うの！

何を言ってるんだッ！本格的な調教はこれからだぜッ！

美織ッ、さっきは余計な真似しやがってッ！まずはお前からみっちり仕置きしてやるから覚悟しておけよなッ！

ああああッ！
いやああッ！









次の日:
夏期補習が始まり、映百合も数学の補習授業を始めた。
補習授業終了後はテストが行われるのだが、
「最終テストの成績がよい生徒に映百合を輪姦させよ」
そんな指示を氷室から受けた夏川らは、あらかじめ
この事を補習対象の生徒達に通知していたのだった。

水室から指示を受けたのは伊沢ではなく夏川だった。
昨晚、夏川や経緯の壮奴隷調教倶楽部参加と
美しい映百合に対するその羞しい嫉妬からくる
強いサディスト性を知った氷室や灰田は倶楽部の
権限を伊沢から夏川に移行する体制に変えたのだった。

生徒全員が90点以上取っても生徒達に犯され、達成出来ずとも
再び電気による責め。映百合には逃げ道のない夏川の狡猾な
計画だった。そのような計画であることは何と知らずに、この淫虐
地獄から逃れたい一心で映百合は羞恥に耐え、必死に教壇に
立つのだった。

すげえ格好...

積分法の応用
球体積と表面積

あの映百合先生と
犯れるて話は
本当だったのかよ...

映百合先生を
好きにできるなんてよ。
絶対合格点取るぜえッ。

あのジブバ、下まで
ずり下げてえなあッ...

夏川は伊沢より狡猾で陰湿だった。補習の最終テストの合格点を
稼いだこの裏表は自身の肉体であることは映百合には伝えず
恥ずかしいコスチュームを着せ...

いいこッ?
あんたのいやらしい体を使って
最終テストで全員の90点以上
とらせるのよッ!

それが出来たらあんたも裏表は
開放してあげるわ。出来なければ、
また電気であんた達をずりお仕置きして
やるわッ! わかったわねッ!

俺なんて映百合先生の
オ○コ見たんだけ。
中身までよ...

本当かよおッ?

ああ、今度は絶対
映百合先生と
犯りまくるぜ...











こうして夏川、姪縋らの
映百合に対する辱めは、
益々エスカレートしていった...

美術部

数学の補習の後には、
美術部のヌードデッサンの
モデルとして白い台座に
乗せられ...

台座に立てられた柱に縛りつけられた
あられもない姿を多くの生徒の目に
晒された



はあ
はあ

男子生徒のほとんどが憧れの
美人教師映百合のヴィーナスのような
見事な肢体を凝視しキャンパスに隠れて
勃起した自らのペニスをこいていた。



映百合先生の...
生バイバイ...
ふっふっ...
おっぱい...
シッコ...
素っ裸ではないものの映百合の腰には
今にもすり下がりそうな布が巻かれ...

腰の布で覆われた映百合のオマ○コには
無数のローターが押し込められ、割れ目から
そのコードが無残に垂れ下がっていた...



映百合を後ろから姪縋が見つめ、
時折手にしたりリモコンローターの
スイッチを入れてはすぐに切り、
映百合の反応を眺めて楽しんだ。



生徒に気付かれまいと映百合は
こぼれ出てしまいうるようになる
甘い声を必死でかみ殺していた...

姪縋は布が落ちろと言わんばかりに
スイッチを入れ続けた。



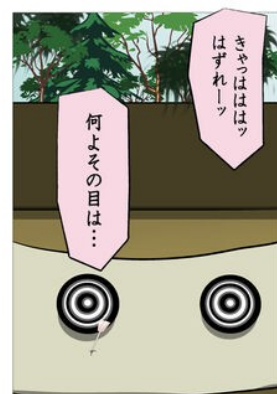
ローターの激しい振動に耐え切れず腰が動く...
白い布がはらりとずり下がり映百合の秘部が無残に
露になる... 垂れ下がるコードも...



落ちろ...
落ちろおおツ

ばらッ

マ○コ...
映百合先生の
マ○コをおおツ!



夏川、姪崎、寺田らの映百合に対するいたふりは
毎日昼夜問わず続いたが、映百合は自身が担当する
数学の補習の最終テストで全生徒が合格点を取れば
映百合自身と美織も全ての淫虐から開放されることだけを
信じ必死に教壇に立った。

夏期講習 最終テスト

数学Ⅰ夏期講習
補習テスト 92
氏名 〇〇〇〇

言われた通り
全員合格点を
取ったわっ！

数学Ⅱ夏期講習
テスト 100
氏名 〇〇〇〇

散々私達をいたづらで
もう満足でしょう？
私達を自由にしよう！

数学Ⅲ
テスト 94
氏名 〇〇〇〇

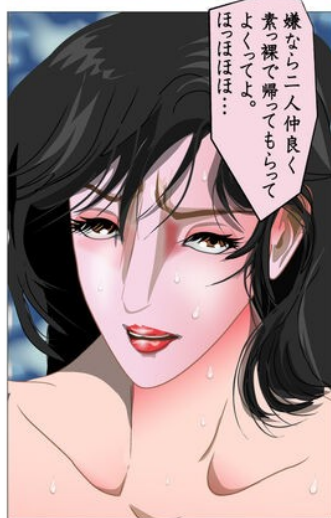
ほほほ…いいわよ…
でもせっかく林間学校に
来たんだから…

そして一ヶ月が過ぎ林間学校は終了、ほとんどの
生徒は帰路についたが一部の生徒だけを残り数学の
最終テストが行われた。そして全ての生徒が合格点を獲得
もちろんそのご褒美は自身の肉体であることは
映百合は知る由もなかった…



これからプールでひと泳ぎしない？
もちろん神埼美織も一緒にね。

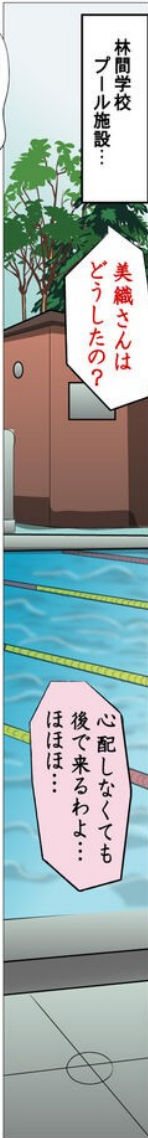
そうしたら着る物を渡して
あんた達を開放してあげるわ。



嫌なら二人仲良く
素っ裸で帰ってもらって
よくつてよ。
ほほほほ…

林間学校
プール施設…

美織さんは
どうしたの？



心配しなくても
後で来るわよ…
ほほほ…



ああ…
…この水着
小さいわ…

あんたのおっぱいが
でかいからよッ



そんな乳牛みたいな
破廉恥なおっぱいに
合う水着なんて無いわよッ
まったく…

それにしても
随分と下の毛が
生えてきたわねえッ…

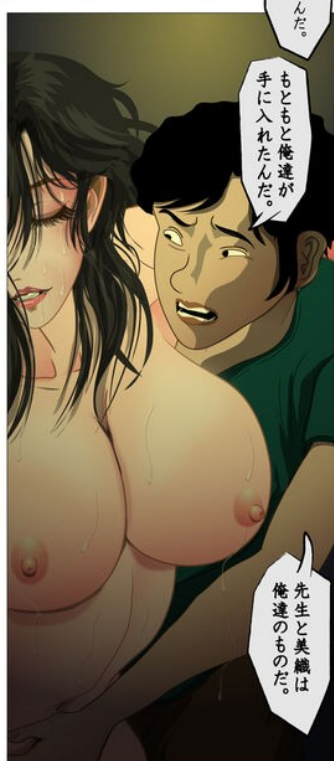


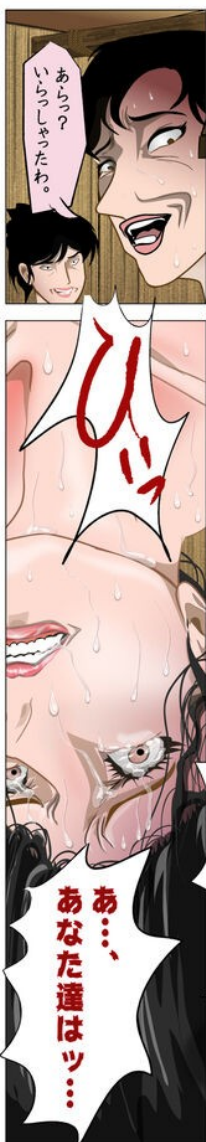
いやらしいッたら
ありやしないッ…

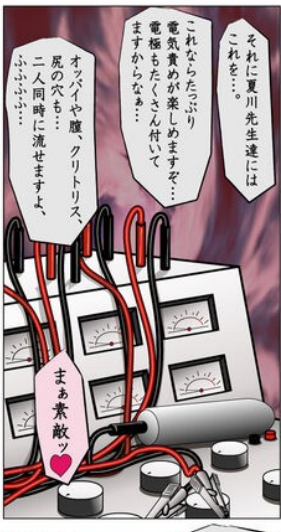
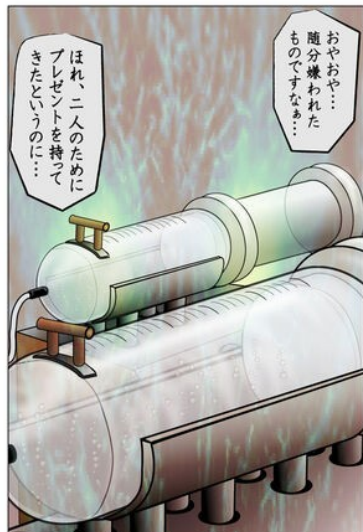
…ああ…

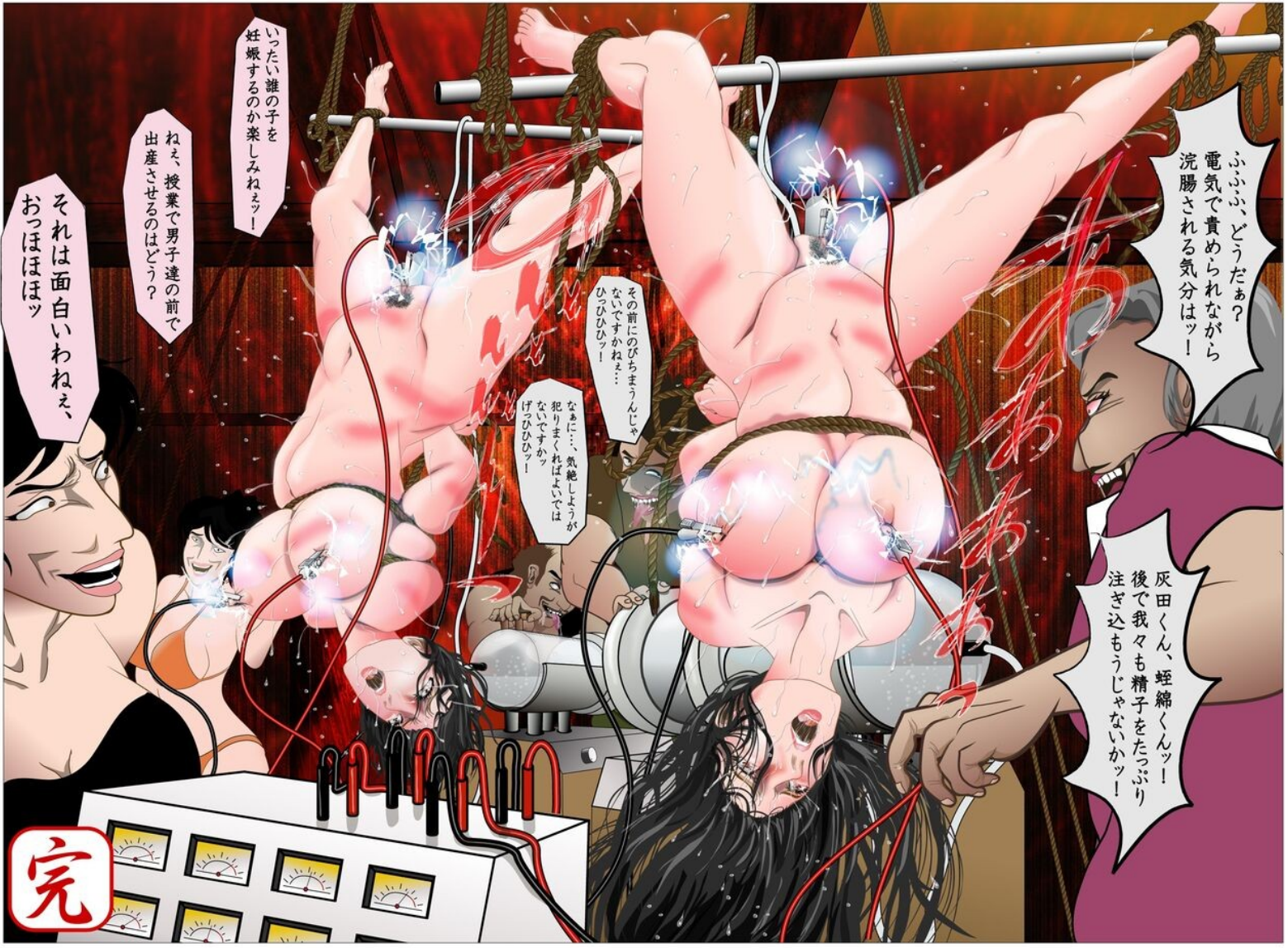












それは面白いわねえ、
おっぱいはッ

ねえ、授業で男子達の前で
出産させるのはどう？

いったい誰の子を
妊娠するのか楽しみねえッ！

その前にひちまうんじや
ないですかねえ...
ひっひひッ！

なァに... 気絶しようが
犯りまくればよいでは
ないですかッ
げっひひッ！

ふふふ、どうだあ？
電気で責められながら
浣腸される気分はッ！

灰田くん、蛭綿くんッ！
後で我々も精子をたっぷり
注ぎ込もうじゃないかッ！

完

あとがき

ご購入、ありがとうございました！

前作からかなりお時間が経過してしまい
誠に申し訳ございません。

女教師淫虐の園は下巻にて終了です。

次回作につきましては未定ですがBlogやTwitterで
お知らせできればと思いますので登録、フォロー頂ければ
嬉しいです。

よろしくお願い致します。

Blog -> <https://ci-en.dlsite.com/creator/4727>
Pixiv -> <https://www.pixiv.net/users/1329814>
Twitter -> <https://twitter.com/illusthien>

2022年 5月 婢艶

